

## 令和5年度 第1回マルチリンガル教育連絡協議会 議事要旨

日 時：令和5年9月26日（火） 11:00～12:15

形 式：オンラインによる開催（zoom）

出 席：委員14名、オブザーバー1名

欠 席：5名

陪 席：2名

議 題：

### 1. 令和4年度、及び令和5年度上半期の活動報告について

資料1に基づき、センター長、ならびにマルチリンガル教育センター各担当委員から次の事項について説明があった。

- (1) 全学共通教育マルチリンガル教育科目の実施状況
- (2) TOEFL ITP の実施状況
- (3) ESAP 教材開発の実施状況
- (4) TOEIC 対策講座夏季集中講座の実施
- (5) OU マルチリンガルプラザの運営・活動状況
- (6) 各種 FD の実施状況

### 2. マルチリンガル教育センターが高度国際性涵養教育に提供する科目について

資料2に基づき、担当委員から、マルチリンガル教育センターが高度国際性涵養教育に提供する科目について説明があった。なお、学部委員から、メディア授業（オンデマンド）での授業実施について要望の意見があり、検討していくこととした。

### 3. マルチリンガル教育科目の改善点について

資料3に基づき、センター長、および担当委員から、マルチリンガル教育科目の改善点について説明があった。「総合英語」については新カリキュラムにおける対面授業としての5カテゴリーでの実施展開の説明があり、さらに追加事項として、中国語科目における令和6年度以降の開講数拡大（第2外国語希望者の受け入れ数増加）計画が説明された。

### 4. 全学の言語教育ネットワーク構築について

資料4に基づき、担当委員から、マルチリンガル教育センターが参加する全学の言語教育ネットワーク構築について説明があった。

### 5. 「実践英語（e-learning）」について

担当委員から、令和5年度春～夏学期開講の授業科目「実践英語（e-learning 応用）」に関する成績評価、および次学期以降の授業運営の改善について報告があった。

## 6. その他

センター長から、マルチリンガル教育科目について今後のメール等での情報提供や、本会議も含めた意見交換の機会などを検討している旨の説明があった。